

《5月24日（火）：スタート》

第43期

＝＝＝＝＝＝＝＝＝
メンバー募集のご案内

イノベーション創出にむけた

異業種企業のR&D担当役員・部門長の相互啓発と知見交流：

新しい技術経営を考える会

●開催にあたって●

グローバル化による経済不安連鎖の常態化、地球規模の災害・環境不安、翻って、少子高齢化・財政赤字など課題先進国として難問山積の我が国において、技術経営の舵取りは決して容易ならざることと存じます。

一方で、AI、IoT、DX等、技術の飛躍的進展による社会的大変革期を迎え、本当は新しい時代に合った新しい事業の種まきと育成が、まさに肝要であるかと存じます。

今期は、「イノベーションを創造するR&D」という原点を見据え、VUCA時代を切り拓いたたかでの軸のぶれない、一方で変えるべきところは迅速に変化し続ける、不易流行の技術経営について、さらに議論と研鑽を深めて参りたいと存じます。

当会議は、立場を同じくする企業の研究・技術開発担当役員・部門長が一堂に会し、業種・規模・企業特性などを越えたメンバー間の信頼と協力関係を基盤に、これまでの固定概念にとらわれない新しい発想からの議論と交流をはかり、もってその成果を自社の取り組みに反映する、かけがえのない相互啓発・意見交換・共同研究の場として、過去40年にわたって継続的な活動を進めてまいりました。

新たに第43期 一年間の活動をスタートするにあたり、本趣旨にご賛同いただく熱意ある方々のご参加をお願い申し上げます。

■ご参加いただきたい皆様■

企業の研究・技術開発部門、研究所、事業部・カンパニーで研究・技術開発を担当される役員・幹部/マネージャー職、またはそれに次ぐ方で、異業種企業のR&D部門幹部メンバーとの相互啓発・知見交流に積極的なご参加をいただける方

■第1回例会■ 5月24日（火） 17:00～19:30 《オンライン開催》

－全体会/基調講演－ 17:00～18:30

大変革時代におけるイノベーション創出に向けたR&Dマネジメント

ゲスト：東京大学 総長特別参与 工学系研究科教授 坂田 一郎氏 未来社会協創推進本部（FSI）ビジョン形成分科会長

1966年生まれ。東京大学経済学部卒、ブランダイス大学より国際経済・金融学修士号、東京大学より博士号（工学）を取得。現在、東京大学総長特別参与、未来社会協創推進本部（FSI）ビジョン形成分科会長、工学系研究科教授（技術経営戦略学専攻）を務める。
2020年10月の東京大学FSI債の発行では、現場責任者を務めた。国土審議会特別委員、荒川区教育委員、ダイキン工業フェロー等を兼務、日本工学アカデミー正会員。専門は、大規模データを用いた意思決定支援、知識の構造化、計算社会科学、地域クラスター論など。「テクノロジー・インフォマティクス」を提唱している。共著に「都市経済と産業再生(岩波書店)」「クラスター戦略(有斐閣選書)」「地域新生のデザイン(東大総研)」など



－第43期キックオフ オリエンテーション－ 18:30～19:30

■第2回例会■ 6月14日（火） 17:00～19:30 《オンライン開催》

－全体会：－ 17:00～18:30

共創で創る未来 ～価値創造の仕掛けと求められる人財～

ゲスト：オムロン株式会社 イノベーション推進本部

インキュベーションセンター長 竹林 一氏

立石電機（現オムロン）入社。流通・鉄道業界の大型プロジェクトPM、新規事業推進。以後オムロンソフトウェア代表取締役社長、オムロン直方代表取締役社長、ドコモ・ヘルスケア代表取締役社長を経てオムロン株式会社 インキュベーションセンター長、一般社団法人データ流通推進協議会 理事等を務める。京都大学経営管理大学院 客員教授 ■近著「たった1人からはじめるイノベーション入門 何をどうすればいいのか、どうすれば動き出すのか」 2021/12/24 日本実業出版社



－メンバー間での知見交流と共有－ 18:30～19:30

年間（全12回）日程は次ページをご覧ください。

一般社団法人 **企業研究会**
<https://www.bri.or.jp>

ー全体会:ー 17:00～18:30

小惑星探査機『はやぶさ2』における 技術開発/結集と困難を乗り越えるマネジメント

ゲスト: JAXA 宇宙航空研究開発機構

宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系教授 **久保田 孝** 氏



1991年東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻博士課程修了。工学博士。その後、富士通研究所研究員を経て、1993年文部省宇宙科学研究所入所、現在、宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・宇宙機応用工学研究系教授。東京大学大学院工学系研究科教授併任。1997年～1998年米国NASAジェット推進研究所客員科学者。はやぶさプロジェクトの航法誘導担当、ミネルバ・ミネルバ2担当。はやぶさ2広報担当。

ーメンバー間での知見交流と共有ー 18:30～19:30

ー全体会:ー 17:00～18:30

脱炭素社会の実現に向けて重視される製品・技術開発の視点

ゲスト: SGSジャパン株式会社 認証・ビジネスソリューションサービス

ESGアドバイザー アドバイザー **池原 庸介** 氏

(前: WWF ジャパン 気候・エネルギーグループ長)



1998年慶応義塾大学理工学研究科修了。自動車メーカーで環境関連業務に従事した後、英工ディンバラ大学で気候変動の研究に従事。2008年WWFに入局。SBTや企業の温暖化対策ランキングプロジェクトなどを通じ、企業の戦略・目標の策定を支援。特にSBTに関しては、イニシアティブ発足前の2013年から関与してきた第一人者。近著:「カーボンニュートラルの基本と動向がよ〜くわかる本」(秀和システム 2022年2月)

ーメンバー間での知見交流と共有ー 18:30～19:30

以降の開催スケジュール

■ 開催日 ■	※各例会の詳細は、事前（3週間前）にメールにてご案内致します。
第5回 9月13日（火）	<p align="center">● 例会進行の基本案 ●</p> <p>① ゲスト講演と講演テーマを軸としたメンバー相互の知見交流 ② メンバーからの自社/自己R&D課題のプレゼンを軸とした相互の知見交流</p>
第6回 10月18日（火）	<p align="center">● ゲスト講演&知見交流テーマ ● -例示-</p> <p>■ AI、IoT、DX、VUCA時代・社会大変革期のR&D戦略と施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営理念・ビジョンとR&D戦略・技術ロードマップの整合 ・ モノからコトへ、ソリューションビジネス、システム思考の技術開発への転換 ・ 競争力の源泉としての“コア技術”の確立と重点事業領域の見極め ・ 技術をコアにした新しいビジネスモデルの構築、コンセプトデザイン、知財戦略 ・ R&Dグローバル化の戦略・何を提供するかからスタートする技術後追いの事業アプローチ ・ オープンイノベーション、CVC、VCと新たな技術・知財戦略 <p>■ トピックスその他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カーボンニュートラル・資源エネルギー分野の最新技術動向 ・ 国際標準化への取り組み ・ デザイン思考、感性、物語、また、リベラルアーツ、歴史、宗教など、技術以外のテーマ <p align="center">● メンバーからの自社/自己R&D課題のプレゼンの基本視点 ● -例示-</p> <p>■ イノベーション創出のための仕組みとマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新分野探索、未来への種まきの仕組みとマネジメント ・ R&Dの見える化と管理のブラッシュアップ ・ テーマ(企画、推進、評価、撤退)マネジメント ・ ニーズとシーズのマッチング、マーケティング ・ R&D成果の事業化の仕組みとマネジメント ・ 協創、創発、オープン化、ネットワーク化の仕組みとマネジメント ・ R&D活性化と生産性向上の仕組みとマネジメント ・ 事業のライフサイクルの見極めと次に繋げる仕組み・打ち手・成功体験の払拭 <p>■ イノベーションを創出する人材、組織、風土とCTOの役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イノベーション人材、また、プロデューサー型人材の採用・発掘・育成・意識改革 ・ 創造的風土・文化の醸成、改革 ・ 未来予測、技術・事業の目利きとCTOとしての役割・戦略 ・ R&Dと事業との連携、マーケティングの強化 ・ グローバル最適なR&D組織・体制(日本中心・自前主義脱却、マトリクス運営など) ・ グローバル化・人材流動化時代のR&D人事(採用、育成、評価処遇など) ・ ダイバーシティ・多様性の推進とマネジメント
第7回 11月15日（火）	
第8回 12月13日（火）	
第9回 1月17日（火）	
第10回 2月21日（火）	
第11回 3月14日（火）	
第12回 4月18日（火）	

■ 運営要領 ■

【基本理念】

本会の参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとし、また守秘義務を遵守しながら、主体的に研究活動の成果向上に努めます。

【テーマの決定】

メンバーのご希望、社会的ニーズを反映し、最も関心のあるテーマを幹事・事務局で協議の上、ご案内いたします。

【ディスカッション】

本会の運営は、識見豊かなメンバー相互の意見交換を主体とし、ギブ・アンド・テイクの協力関係のもとでテーマによっては、少人数でグループ討議を行い、議論の掘り下げを行います。

【ゲストの招聘】

メンバーのご希望、社会的ニーズを反映し、最適なゲストを招聘し、講演と懇談を行います。

【守秘義務の遵守】

当会議での対話内容、その他一切をメンバー外秘として取り扱うことを全員で徹底いたします。

■ 幹事体制 ■

※所属・役職は2022年3月現在 (順不同)

研究開発部門マネジメントの経験、経営、マネージャーの視点から本会の企画/運営へのご助言をいただきます。

アルプスアルパイン株式会社	取締役 常務執行役員 CTO 兼 DX推進担当	笹尾 泰夫 氏
富士フイルム株式会社	グラフィックコミュニケーション研究所 所長	後藤 孝浩 氏
株式会社 東芝	執行役員 研究開発センター 所長	佐田 豊 氏
アキ インターナショナル	代表 (元 富士ゼロックス(株) 常務取締役)	上谷 達也 氏
■ 研究協力委員		
日本電気株式会社	NECフェロー	江村 克己 氏

■ 先期: 第42期ご参加企業 ■

※所属/役職は2022年1月時点

アルプスアルパイン(株)	取締役 常務執行役員 CTO 兼 DX推進担当	清水建設(株)	技術研究所副所長
(株)東芝	執行役員 研究開発センター所長	日本軽金属(株)	技術・開発グループ先進技術担当
富士フイルム(株)	グラフィックコミュニケーション研究所 所長	旭化成(株)	上席執行役員 研究・開発担当、研究・開発本部長
(株)フジクラ	シニアアドバイザー	(株)フジクラ	アドバンス・リサーチ・コア所長
古河電気工業(株)	執行役員常務研究開発本部長	日本化薬(株)	専務執行役員 研究開発本部長
富士電機(株)	執行役員常務 技術開発本部長	大阪ガス(株)	イノベーション推進部部長
アキ インターナショナル	代表	(株)ブリヂストン	ソフトロボティクス事業準備室長、探索事業開発部部長
日本電気(株)	NECフェロー	東急建設(株)	技術研究所副所長
豊田合成(株)	取締役執行役員開発本部 本部長	オリンパス(株)	ICTM Planning and Admin, OTA Vice President
(株)日立システムズ	理事 研究開発本部 本部長	日産化学(株)	専務理事物質科学研究所副所長
(株)カネカ	執行役員DX戦略Unit長	THK(株)	産業機器統括本部 技術本部 事業開発統括部統括部長
(株)カネカ	執行役員 R&D本部長	アサヒグループホールディングス (株)	執行役員 シニアフェロー
(株)日産製作所	技術・事業開発本部開発技術センター先端技術研究開発部 部長	出光興産(株)	技術・CNC機部 主幹部員 (技術準備担当)
(株)ジェイテクト	研究開発本部 上席主幹	出光興産(株)	次世代技術研究所所長
キュービー(株)	研究開発本部 技術ソリューション研究所 所長	(株)日本製鋼所	取締役執行役員新事業推進本部長
理研科学工業(株)	開発本部 P&Dセンター所長	ナブテスコ(株)	理事技術本部ナブテスコR&Dセンター長
シチズン時計(株)	研究開発センター開発部部長	帝人(株)	マテリアル技術本部 理事 本部長補佐
(株)戸上コントロール	代表取締役	日本山本硝子(株)	執行役員ニューガラスカンパニー社長
(株)戸上電機製作所	取締役 上席執行役員	古河電気工業(株)	研究開発本部 副本部長
テルモ(株)	コーポレートR&Dセンターセンター長	コニカミノルタ(株)	情報機器開発本部副本部長
(株)資生堂	R&D部部長 兼インキュベーションセンター長	ポーラ化成工業(株)	執行役員 研究担当
(株)ニチレイ	技術開発各企画部基盤研究グループリーダー	東京ガス(株)	デジタルイノベーション本部 基盤技術部長
旭化成ホームズ(株)	取締役兼副社長執行役員	デンカ(株)	Executive Fellow
東芝テック(株)	ワークプレイス・ソリューション事業本部 技術長	日立造船(株)	理事 事業企画・技術開発本部専務企画部長
京セラ(株)	執行役員 研究開発本部長	花王(株)	研究開発部門研究戦略・企画部 主席研究員
ナミックス(株)	技術開発本部 取締役 技術開発本部長	森永製菓(株)	取締役上席執行役員 研究所長新規事業開発部担当
日本ゼオン(株)	常勤監査役	エーザイ(株)	執行役員 チーフデータオフィサー兼 筑波研究所長
日本ゼオン(株)	研究開発本部長 総合開発センター長	アズビル(株)	技術開発本部 参与

■1名様：参加費 ※税込み

正会員：297,000円 本体価格：270,000円

一般：335,500円 本体価格：305,000円

* 分割請求やお支払い時期のご相談について承ります。
 * 特別会合・交流会開催の際には別途実費をご負担いただきます。
 * 正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。([TOP] → [異業種交流会] → [よくあるご質問 (FAQ)])
 * マーケティング・営業を目的としたご参加はご遠慮いただいております。ご理解ください。

① または ② よりのお申込み後、ご参加者・秘書の方に「第1回例会通知」をメールにてご案内いたします。

■申込方法

以下の①②のいずれかの方法でお申込み下さい。

① 企業研究会のウェブサイトでお申込み。

ページ内の申込フォームから入力

新しい技術経営を考える会

検索

② メールで担当者宛に以下をお送り下さい。

- ①会社名 ②ご所属・お役職 ③氏名(フリガナ)
- ④会社住所 ⑤メールアドレス (ご参加者&秘書の方)
- ⑥電話番号
- ⑦「正式参加」または「体験参加」のご意向

■開催方法につきまして：

安全な開催が可能となるまでオンラインツールの利便性を活かし『オンライン開催』といたします。
 ※状況により全12回例会がオンライン開催となる場合もございます。
 ※使用するオンラインツールは、『Zoom』を原則と致します。
 ※オンライン・会場開催によるご参加費の変更はございません。

■体験参加制度につきまして

第1回例会はご入会検討中の方を対象に、正式申込前に会合の雰囲気をご覧いただく「体験参加」を承ります。

ご希望の方はお申込み時にその旨をご教示ください。

【お願い】原則として1社1名様となります。全体会へのみの聴講はご遠慮ください。
 全体会後のリエンション・交流対話にご参加頂ける方に限らせて頂きます。

【お申込み・お問合せ】

一般社団法人 企業研究会

第2事業グループ担当：早瀬/染谷

早瀬携帯：080-1393-5598 早瀬E-mail：hayakan@bri.or.jp

染谷E-mail：someya@bri.or.jp



一般社団法人
企業研究会
 Business Research Institute Since 1948

〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目13-7 ハナブサビル
 代表電話：03-5834-3920

● 弊会の研究/交流事業 一覧 ●

URL

URL

■技術マネジメント

■人材マネジメント

・R&Dマネジメント交流会議	https://www.bri.or.jp/rdmg/
・知的財産戦略交流会議	https://www.bri.or.jp/ikizaisan/
・特許戦略スタッフ会議	https://www.bri.or.jp/tokkyostaff/
・品質革新マネジメントフォーラム	https://www.bri.or.jp/hinstu/
・ソフトウェア開発マネジメント交流会議	https://www.bri.or.jp/software/
・データによる材料開発・物質設計を考える会	https://www.bri.or.jp/camm/
・オープン・イノベーション推進交流会議	https://www.bri.or.jp/openinnovation/
・開発塾	https://www.bri.or.jp/kaihatusyuku/
・技術経営塾	https://www.bri.or.jp/gyutukeisizyuku/
■経営戦略・企画	
・経営戦略担当幹部交流会議	https://www.bri.or.jp/senyakukanbu/
・戦略スタッフ研究フォーラム	https://www.bri.or.jp/senyakustaff/
・経営革新・構造改革推進コース	https://www.bri.or.jp/kouzokakaku/
・新規事業開発担当幹部交流会議	https://www.bri.or.jp/sinkigyokanbu/
・新規事業開発リーダー養成フォーラム	https://www.bri.or.jp/sinkigyuleader/
・グローバル調達実践フォーラム	https://www.bri.or.jp/tyoutatu/
・環境マネジメント交流会議	https://www.bri.or.jp/kankyau/

・21世紀の経営人事を考える会	https://www.bri.or.jp/keisaini/
・人事スタッフ研究フォーラム	https://www.bri.or.jp/inistaff/
・グローバル人事戦略研究フォーラム	https://www.bri.or.jp/globaini/
・研究・技術人材開発フォーラム	https://www.bri.or.jp/gyutuinzi/
・ダイバーシティ&インクルージョン推進	https://www.bri.or.jp/diversity/
■コーポレートコミュニケーション	
・企業広報戦略研究会	https://www.bri.or.jp/kouhou/
・サステナビリティ推進フォーラム	https://www.bri.or.jp/cs/
・R&Dフォーラム	https://www.bri.or.jp/r/
・Webマネジメントフォーラム	https://www.bri.or.jp/web/
■経営管理	
・経理戦略会議	https://www.bri.or.jp/kei/
・企業経理形部会	https://www.bri.or.jp/zeimu/
・企業経理形部会	https://www.bri.or.jp/taumu/
・これからの経営監査を考える会	https://www.bri.or.jp/keikansa/
・経営情報システムを考える会	https://www.bri.or.jp/zyouhousystem/
・グローバル調達戦略研究会	https://www.bri.or.jp/zaimu/